学校番号	3010

令和8年度　　工業　　科

教科	工業	科目	映像デザイン実習	単位数	3 単位	年次	2 年次
使用教科書	自主編成教材						
副教材等	CG＆映像しくみ事典（株式会社ボーンデジタル）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

映像デザイン分野の3領域をローテーションで学ぶ実習です。1年次の基礎を発展させ、応用技術に習熟します。知識と技術の深化・統合化を図り、将来の制作活動に繋がる専門的な表現力を養います。課題解決に主体的かつ協働的に取り組む姿勢を重視し、ものづくりへの真摯な態度や「振り返り」を含む提出物の充実度を高く評価します。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
3領域の応用技術に習熟し、映像デザインの社会的意義を理解して専門知識の深化・統合を図る。
【思考力、判断力、表現力等】
課題を発見し、科学的根拠に基づき制作上の進展に対応して、創意工夫ある表現を具体化する。
【学びに向かう力、人間性等】
広い視野を持ち制作に真摯に向き合い、主体的かつ協働的に分野の発展に取り組む態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a：知識・技術	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	映像デザインが持つ社会的な意義や役割、人と技術の関わりを理解した上で制作を計画し、目的に応じた基礎・応用技術を習得することを重視する。写真、ビデオ、グラフィックの各分野で、機材やアプリケーションの応用的な操作に習熟し、専門知識の深化と統合を図る。将来の制作活動に生かせる実践的な実習技能を評価する。	実習における課題を自ら発見し、映像デザインに携わる者として科学的根拠に基づき、制作工程の進展に応じて適切に判断・解決する力を評価する。各メディアの特性を深く理解し、表現意図に沿って論理的・計画的に作品を構成する能力を重視する。独創的な発想で創意工夫を凝らし、作品を具体化する表現力を評価対象とする。	映像デザインに関する広い視野と興味関心を持ち、主体的かつ協働的に課題解決や作品制作に取り組む態度を評価する。身近な映像メディアや写真を意欲的に観察・情報収集し、その成果を自己の作品へ反映させようとする探究心を重視する。実習に真摯に向き合い、他者と協力しながら分野の発展に貢献しようとする積極的な姿勢を評価する。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	写真作品制作	RAW現像技術を習得し、デジタルデータの高度な処理方法を学ぶ。複数の写真を組み合わせて表現する「組写真」の制作を通じて、単一のカットを超えた視覚的なストーリー構成力と、機材・アプリケーションの応用的な活用能力を身に付ける。	a:専門的な知識・技術を習得し、安全かつ合理的・効果的に作業を進めることができる。 b:制作工程の各段階において適切な思考・判断を行い、自身の表現意図を論理的に作品へ反映させることができる。 c:身近な映像メディアやデザインに対して広い視野と興味を持ち、意欲的に情報収集を行って自身の作品に反映させようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
2	ビデオ作品制作	オリジナルのシナリオ作成から始まり、基本的な撮影技法と編集技法を駆使して短編ドラマを制作する。カメラ固定での撮影やアングル、演出に創意工夫を凝らし、計画的に作品を完成させる一連のワークフローを体験する。	a:専門的な知識・技術を習得し、安全かつ合理的・効果的に作業を進めることができる。 b:制作工程の各段階において適切な思考・判断を行い、自身の表現意図を論理的に作品へ反映させることができる。 c:身近な映像メディアやデザインに対して広い視野と興味を持ち、意欲的に情報収集を行って自身の作品に反映させようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り
3	グラフィック作品制作	Adobe Photoshopを用いた画像編集・合成技術を習得し、デザイン素材としての写真を自ら撮影・加工するプロセスを学ぶ。文字・印刷・色彩の基礎知識とAdobe IllustratorによるDTP制作を統合し、目的に応じた視覚伝達デザインを具現化する応用力を養う。	a:専門的な知識・技術を習得し、安全かつ合理的・効果的に作業を進めることができる。 b:制作工程の各段階において適切な思考・判断を行い、自身の表現意図を論理的に作品へ反映させることができる。 c:身近な映像メディアやデザインに対して広い視野と興味を持ち、意欲的に情報収集を行って自身の作品に反映させようとしている。	実習ノート 提出作品 レポート	実習ノート 企画書 実習態度 提出作品	実習ノート 企画書 実習態度 振り返り

※　表中の観点について　a:知識・技術　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度